

事業コンセプト／計画概要

Shibuya Hikarie

渋谷駅周辺開発のリーディングプロジェクト

2012年4月、「Life is Entertainment 生活すべてを、エンタテインメントに変えていく。」をコンセプトに、渋谷駅周辺再開発の先陣を切って開業した高層複合施設「渋谷ヒカリエ」。渋谷ヒカリエが建つ地にかつてあり、時代を先取りするライフスタイルを提案し続けた東急文化会館のDNAを受け継ぐ、ショッピングエリアやオフィス、劇場をはじめとする文化拠点などを配した新たな文化の発信拠点となっています。

◆ 新たな価値を創造・発信していくプラットフォームに

- 変化し続ける渋谷のシンボルタワーとして地上34階、地下4階の高層複合施設に、オフィス、商業、劇場をはじめとする文化施設などを設置し、複合施設の枠を超えて、街とつながり、人、モノ、情報の活発なコミュニケーションを創出
- 高層部には、ハイグレードオフィスを配し、次の時代を担うような企業を集積させ、街の情報発信拠点として建物全体で新たな価値を創造
- 中層部の文化施設には、約2,000席のミュージカル劇場や、情報発信性の高いさまざまなイベントに最適な1,000㎡と300㎡のイベントホール、才能あふれるアーティストの表現の場として「クリエイティブスペース」を設置
- 地下3階～地上5階の低層部には、東急百貨店が運営する商業施設を設置



◆ 帰宅困難者にも対応可能な渋谷の災害対策拠点

- 高度な耐震性能はもちろん、災害時に帰宅困難者を一時的に収容可能な約5,500㎡のスペースを整備
- 最大72時間分の非常用電源設備があり、災害時も一部のトイレが使用可能なほか、飲料水・食料を備蓄

◆ ネットワークやエコシステムを整備し、人と街をつなぐ

- 地下3階から地上4階まで吹き抜け空間でつなくアーバン・コアやJR渋谷駅から青山方面に抜ける貫通道路を整備
- 自然エネルギーの活用や高効率エネルギーシステムの導入、緑化など、環境改善への先進的な取り組みを推進
- 環境に配慮した都市空間を創造するとともに、二酸化炭素排出量の削減やヒートアイランド現象の緩和を図り、環境負荷の少ない都市の形成に貢献

建物の概要

事業主体	渋谷新文化街区プロジェクト推進協議会 (東急株式会社、東京地下鉄株式会社、東宝株式会社、 田中ビル株式会社、嘉栄ビル株式会社)	階高設計	数さ者	地上34階、地下4階 約182.5m 株式会社日建設計・ 株式会社東急設計コンサルタント共同企業体
所在地	東京都渋谷区渋谷二丁目21番1号	施工者		東急・大成建設共同企業体
敷地面積	約9,640㎡	開業		2012年4月26日
延床面積	約144,000㎡	URL		https://www.hikarie.jp

施設の構成と特徴

複合施設の枠を超えて街とつながる

地下3階～地上5階は東急百貨店が運営する商業施設「ShinQs（シンクス）」、6階・7階はカフェ＆レストランフロア「dining 6」「TABLE 7」、8階はデザインやアートに気軽に触れることができるクリエイティブスペース「8/（はち）」、9階は大型イベントホール「ヒカリエホール」、11階～16階は宙空のミュージカル劇場「東急シアターオーブ」、17階～34階はハイグレードオフィスで構成されています。



オフィス（17-34F） スカイロビー（11F）

多様なワークスタイルに対応可能なオフィスフロア。地上約60メートルに位置する11階～16階部分には、オフィスや劇場、ホールのエントランスであり、人々が交流するスカイロビーがあります。5層にわたる吹き抜けが貫く開放的な空間からは、渋谷の眺望を楽しむことができます。



ミュージカル劇場 東急シアターオーブ （11-16F）

客席数1,972席を有すミュージカル劇場です。演者やダンサーの足元の動きまでよく見えるように、舞台と客席の距離を近くし、客席の勾配も調整。また、音が心地よく響く構造を追求しています。



ヒカリエホール （9F）

1,000㎡と300㎡の2つの空間からなる都内最大級のイベントホールです。2つのホールは単独ではもちろん、一体的にも利用できます。ファッションショーやセミナー、展示会、パーティなど、さまざまな用途に合わせて柔軟に活用可能です。



クリエイティブスペース 8/（8F）

気軽に訪れることができるクリエイティブスペースです。多目的スペースを中心に、ミュージアムやショップ、現代アート、工芸などの企画展を開催するギャラリーや、クリエイティブに働きたい個人・企業のためのメンバー制ワークラウンジを展開しています。



カフェ＆レストラン dining 6（6F） TABLE 7（7F）

6階～11階のカフェ＆レストランは、さまざまなジャンルが揃い、あらゆるシーンで利用可能。各国料理の専門店を集めた「dining 6」と、ランチやディナーの時間軸にとらわれない“all day”で使い勝手の良い「TABLE 7」を中心に、食事や会話を楽しめる飲食店を揃えました。



商業施設 ShinQs（シンクス） （B3F-5F）

地下3階から地上5階の8フロアに、ビューティ、ファッション・ライフスタイル雑貨、そして新たにフードフロアにオープンした「東横のれん街」など約200ショップが並んでいます。“Zakka”視点のMDをキーワードに、独自性や新しさを追求したラインナップのショッピングエリアです。

